

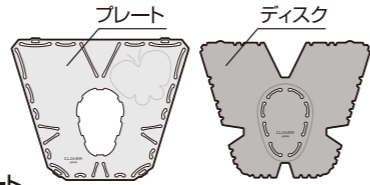
ちくちく
ヨーヨープレート
＜バタフライ＞
の使いかた

はじめに

※この説明書は＜バタフライS＞
＜バタフライL＞共通です。
イラストは＜バタフライ＞で
説明しています。

ちくちくヨーヨープレート

| | |
|----------|-----------------|
| ＜規格＞ | できあがりサイズ(タテ×ヨコ) |
| ＜バタフライS＞ | 約30mm×40mm |
| ＜バタフライL＞ | 約45mm×55mm |



ディスクは凸面側(CLOVER
の文字が見える側)が「表」
表です

| | | | |
|----------|-------------|----------|----------|
| ＜規格＞ | 布の用尺(タテ×ヨコ) | 糸の長さ(外周) | 糸の長さ(内周) |
| ＜バタフライS＞ | 約12cm×14cm | 約80cm | 約50cm |
| ＜バタフライL＞ | 約16cm×19cm | 約100cm | 約60cm |



おすすめの布

薄地～普通地のやわらかい布

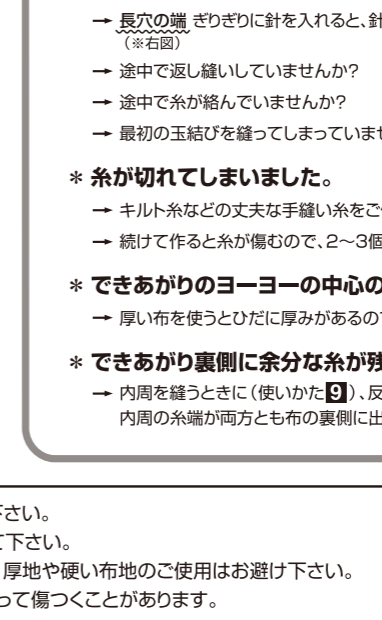
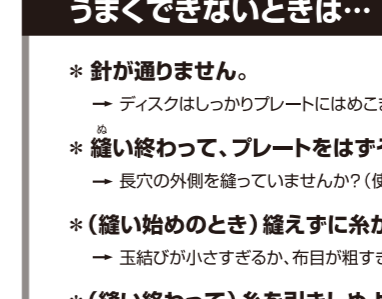
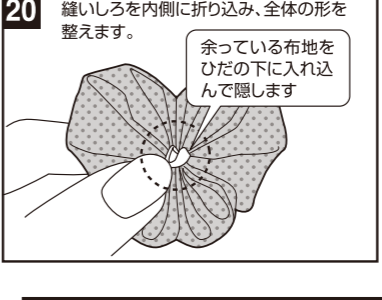
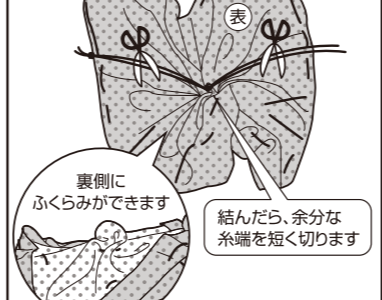
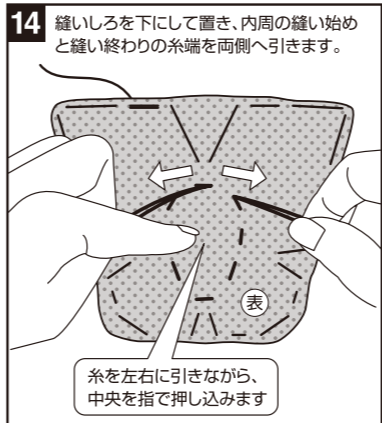
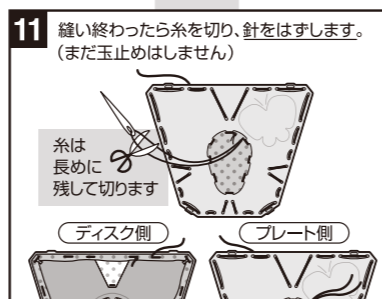
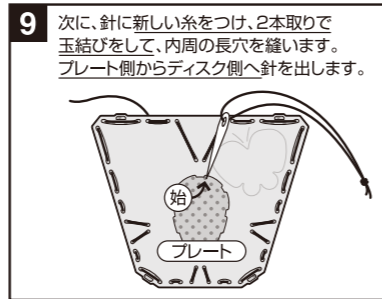
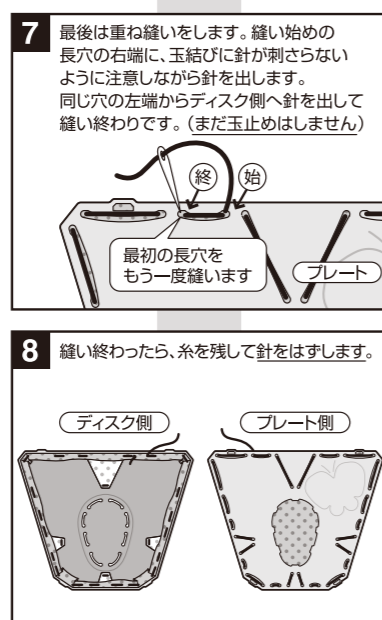
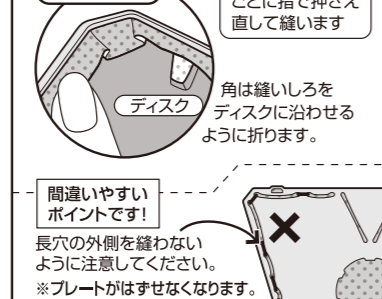
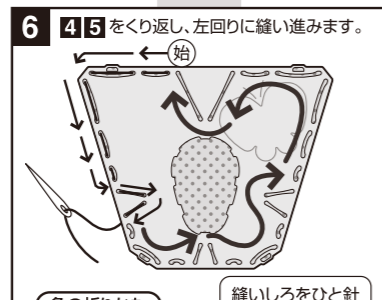
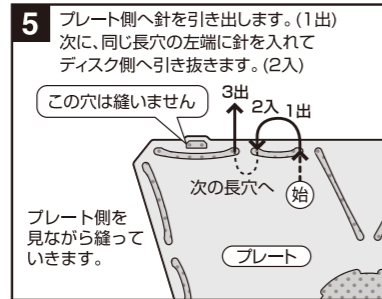
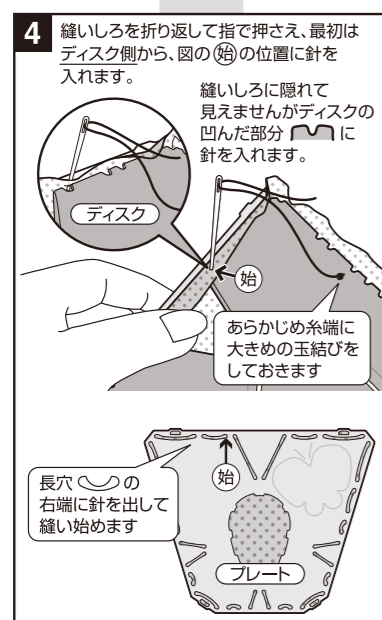
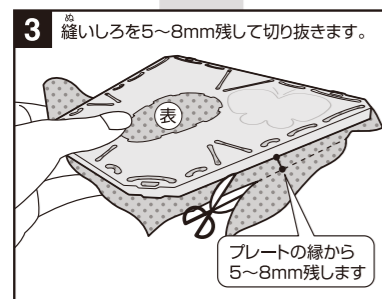
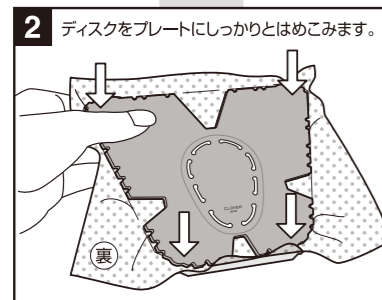
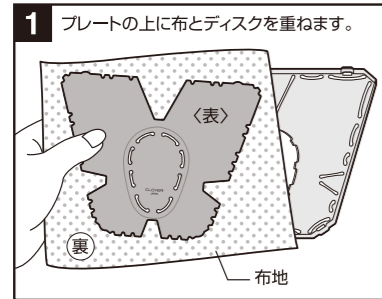
例. シーチング、ブロード、
キャンブリック、薄地サテン、
オーガージー、レース(目の細かいもの)、
ちりめんなど




適さない布

中厚～厚地、硬い布、目の粗い布

例. デニム、キャンパス、フェルト、中厚～
厚地ウール、コーデロイ、パイル、ニット地、
皮革及び合成皮革、コーティング加工布、
レース(チュールなど目の粗いもの)など



うまくできないときは...

- ※ 針が通りません。
→ ディスクはしっかりプレートにはめこまれていますか?(使いかた 2を見て下さい)
- ※ 縫い終わって、プレートをはずそうとしたら、はずれません。
→ 長穴の外側を縫っていませんか?(使いかた 6を見て下さい)
- ※ (縫い始めのとき) 縫えずに糸が通り抜けてしまいます。
→ 玉結びが小さすぎるか、布目が粗すぎる可能性があります。
- ※ (縫い終わって) 糸を引きしめようとしたら縫い目が縮まりません。
→ 長穴の端、ざりざりに針を入れると、針先がすべて布を縫えていないことがあります。
(※右図)  ※この部分
→ 途中で返し縫いしていませんか?
→ 途中で糸が絡んでいませんか?
→ 最初の玉結びを縫ってしまっていないませんか?(使いかた 7,10を見て下さい)
- ※ 糸が切れてしまいました。
→ キルト糸などの丈夫な手縫い糸をご使用下さい。
→ 続けて作ると糸が傷むので、2～3個作るごとに糸を新しく替えて下さい。
- ※ できあがりのヨーヨーの中心の穴が大きくなってしまいます。
→ 厚い布を使うとひだに厚みがあるので、縫い縮めても中心の穴は小さくなりません。
- ※ できあがり裏側に余分な糸が残らないようにしたい。
→ 内周を縫うときに(使いかた 9)、反対側(ディスク側)から縫い始めます。
内周の糸端が両方とも布の裏側に出るようにして下さい。

＜使用上の注意＞

- ・ 高温により変形しますので、アイロンなどのご使用はお避け下さい。
- ・ 長期間使用しない場合は、布地をセットしない状態で保管して下さい。
- ・ 過度の力が本体に加わると破損・変形の原因となりますので、厚地や硬い布地のご使用はお避け下さい。
- ・ 本品は柔軟な樹脂でできていますので、爪など硬いものによって傷つくことがあります。